

はじめに

平成9年の三重県消費者物価指数（津市、伊勢市、上野市、鈴鹿市、尾鷲市の5市平均）を取りまとめました。これは毎月公表された三重県消費者物価指数を1年分取りまとめ、その動向及び物価の上昇に対する寄与率などを分析したものです。

平成9年の三重県消費者物価指数は、平成7年を100とした指数で101.7となり、消費税率の引き上げなどの影響から前年に比べ1.6%の上昇と前年の上昇率を大きく上回りました。

消費者物価の動きは県民の皆様の家計に密接に関連しています。また、最近の経済情勢特に個人消費の低迷などから経済指標の1つとして消費者物価の動きに対する注目度も上がっています。各種施策の立案や社会経済の研究の場において本書を物価に関する基礎資料として、広くご活用いただければ幸いです。

おわりに、小売物価統計調査の実施にあたり、御協力いただきました調査員の皆様、調査店舗の方々及び調査世帯の方々に厚くお礼申し上げるとともに、今後も正確かつ迅速な三重県消費者物価指数の作成に努めてまいりますので、引き続き調査への一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成10年7月

三重県総合企画局統計調査課長 中村 勝洋